

愛媛医療生協60周年記念

大江健三郎講演会



ご あ ん な い

日時 2012年10月21日(日)午後1時半～3時半
場所 松山市子規記念博物館4階講堂
(松山市道後公園1-30 電話:089-931-5566)

講演 大江健三郎氏 「いま、なぜ希望を語るか」
※講演に先立ち小さな音楽会「大江光の音楽」

入場整理券

- * 組合員の皆さんは各事業所・組織部までお申し込みください。
- * 組合員でない人は参加費 1000 円です。
 - ・はがきに下記を記載の上お申し込みください。
 - ①氏名 ②住所・電話番号 ③お話への期待
 - ・送付先 〒791-1102 松山市来住町 1079-12
愛媛医療生協 60 周年事業係 ☎089-990-8820
 - ・お申し込み期間 9/1～9/30 まで。先着順です。

主催 愛媛医療生活協同組合

後援 愛媛県生活協同組合連合会



プロフィール

1935年内子町生。東京大学文学部卒。
日本で2人目のノーベル文学賞作家。
戦後民主主義、平和憲法を守る立場からエッセイや講演で積極的に言及。2004年には加藤周一、鶴見俊輔らと「九条の会」結成。昨年3・11以後は、「さよなら原発 1000 万人署名」運動の呼びかけ人の一人となる等、脱原発の運動も。

主な作品著書「飼育』『万延元年のフットボール』『洪水はわが魂に及び』『ヒロシマノート』『沖縄ノート』『あいまいな日本の私』『新しい人よ目覚めよ』『二百年の子供』『定義集』

今年には国連が決めた国際協同組合年です。同時には、愛媛医療生協創立60周年の記念すべき年でもあります。新居浜に「平和診療所」としてスタートしたのが一九五二年九月でした。以後、今日までに組合員四・四万人、2病院・4診療所・3在宅ケアセンター・3高齢者施設を有するまでになりました。
六〇周年を記念して、地元出身のノーベル賞作家・大江健三郎氏の講演会を開催することとなりました。ご参加ください。